

## 緑区大高地区における地域プロジェクト

**実施者** 芸術工学研究科 教授 三上訓顯

**連絡先** mikami@sda.nagoya-cu.ac.jp

**連携・協力者** 大高まちづくり協議会など  
地域の方々

**ポイント**

本学の院生のアイデアやスキルを用いた継続的な地域貢献活動です

### 1 概要

- ・芸術工学研究科では、名古屋市緑区大高地区をフィールドとして、毎年院生とテーマを決めながら、地区の環境を調査したり、まちづくりや商品開発の提案を行うなど、地域貢献に資する実践的な活動を社会生活の現場に出向いて行う「地域プロジェクト」を平成17年度から11年間行っています。

### 2 活動内容

- ・大高地区の氷上姉子神社の神話に基づいた紙芝居を作成し、同神社に奉納されるとともに、地区の催事で上演されました。
- ・歴史的状況を調査したうえで、戦国時代の大高地区の風景についての3DCG映像を作成し、CDに納めて地域へ配布しました。
- ・その他、酒蔵及び空地の再利用提案や、緑区プロモーション映像の作成などを行っており、平成27年度には、地区の地場産業である酒造りに着目して、酒粕を用いた新商品スイーツの提案を行いました。

### 3 成果

- ・初期の頃はまちづくり協議会への研究資料として活用程度であったり、提案したが実現には至らなかったこともみられましたが、回数を重ねるに従い地区住民の理解の向上や、地元小学校での授業に取り入れられたり、さらに地区のいくつかの催事や文化講座での活用、さらには周辺地域から活用要請が来るなど、次第に地域プロジェクトの成果品が活用されるようになってきました。特に大高地区の3DCG映像は地元で好評でした。



大高神話物語 紙芝居



戦国時代の大高地区の風景（3DCG映像）